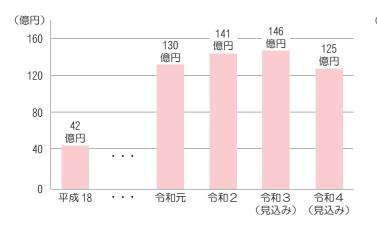
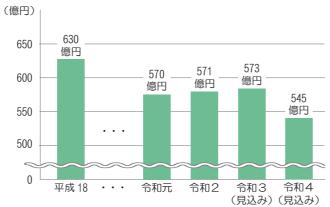
■主な基金(貯金)年度末現在高の推移

※財政調整基金、減債基金、まちづくり基金の合計額

■一般会計における地方債(借金) 年度末現在高の推移





■一般会計の市債残高と実質的将来負担額

(単位:万円)

	区分	4年度	3年度	増減額	
寸	「債現在高(年度末見込み額)	544億6, 107	573億4,680	△28億8, 573	
	うち実質的将来負担額	139億2, 153	148億1,817	△8億9,664	

※4年度の市債残高見込み544億6,107万円のうち、後年度に国の地方交付税で措 置される額395億978万円(見込み)と民間企業から市に返還される地域総合整備 資金貸付事業債10億2,976万円を差し引いた、実質的な本市の将来負担額は、 139億2,153万円(前年度比8億9,664万円減)となります

■令和4年度各会計予算の総括表

(単位:万円、%)

		(十世小5157)						
	区分	4年度 予算額	3年度 予算額	増減額	増減率	4年度末 市債残高 見込み	3年度末 市債残高 見込み	増減額
— J	般会計	481億6, 466	488億9, 862	△7億3, 396	△1.5	544億6, 107	573億4, 680	△28億8, 573
特別会計	国民健康保険	85億9, 471	82億4, 504	3億4, 967	4. 2	_	_	_
	後期高齢者医療	22億4, 230	21億6, 588	7, 642	3. 5	_	_	_
	介護保険	106億6, 625	107億3,874	△7, 249	△0.7	_	_	_
	公設地方卸売市場	2, 997	3, 345	△348	△10. 4	1億1, 951	1億2,619	△668
	合計	696億9, 789	700億8, 173	△3億8, 384	△0.5	545億8, 058	574億7, 299	△28億9, 241

■下水道事業会計(公営企業会計)

(単位:万円)

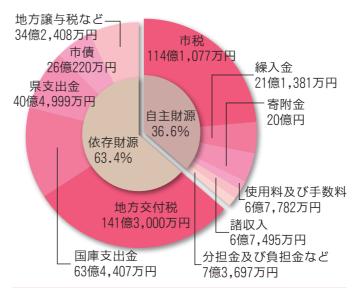
区分	収益的収支		資本的収支		4年度末 市債残高	
<u>Б</u> Л	収入	支出	収入	支出	見込み	
公共下水道事業	24億6, 886	24億1, 546	10億9, 632	22億4, 745		
農業集落排水事業	9億 6	9億 799	5億8, 545	10億2, 933	355億5,078	
戸別浄化槽事業	1億5,631	1億8,643	404	3, 217	3001息0, 010	
合計	35億2, 523	35億 988	16億8, 581	33億 895		

◆収益的収支とは

下水道使用料を主な財 源として、施設の維持管 理や借入利息返済などを 行います。

◆資本的収支とは

企業債などを主な財源 として、施設の改築や更 新、借入元金返済などを 行います。



用 ▮▶自主財源・依存財源/市税や施設使用料など、市が 自らの収入とすることができる財源が「自主財源」。 地方交付税、国庫・県支出金など、国や県から交付 される財源と借入金が「依存財源」。 ▶地方交付税/ 市の行政需要と財政力に応じて、国から交付される お金▶国庫支出金・県支出金/事業の財源として使 い道が特定された、国や県から交付されるお金▶市 債/事業を行うために、市が国や金融機関から借り るお金

自主財源の柱である市税は、家屋の新 築・増築による固定資産税の増加などによ り、全体で前年度比5.5公の増加を見込ん でいます。繰入金は、財政調整基金からの 繰り入れが増加したことにより、前年度比 114.4歳の増加を見込んでいます。寄附金 は、令和3年度の「イーハトーブ花巻応援寄 附金」の寄付状況を踏まえ、前年度比33.3

依存財源で代表的な地方交付税は、前年 度比1.0公の増加。国庫支出金は、地方創生 臨時交付金の皆減などにより、前年度比9.9 は、国が地方に交付すべき交付税財源が不 足した場合に、その代替財源として後年度 に交付税として償還額が全額措置されるも のの、自治体が市債の発行により交付税財 源不足額を調達する臨時財政対策債が前年 度比12億7.820万円減少したことなどによ り、前年度比44.7弥の減少となります。

出(性質別)

係)

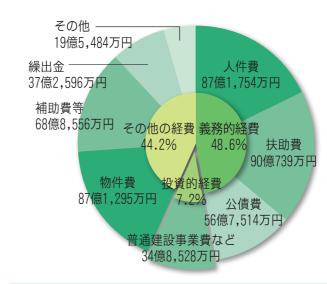
義務的経費は、会計年度任用職員の増 員などにより、人件費で前年度比0.3 弥増 加。公債費で前年度比3.4 你増加を見込ん でいます。

投資的経費は、小学校や中学校の施設維 持事業を令和3年度補正予算に前倒しした ほか、新規事業の肉付予算計上を予定し ているため、普通建設事業費で前年度比 23.8 你の減少を見込んでいます。

その他の経費のうち物件費は、「イーハ トーブ花巻応援寄附金」の増額に伴う取扱 事務経費の増加などにより、前年度比3.4 你の増加。補助費等は、骨格予算編成によ る政策的な経費の未計上などにより、1.4 你の減少を見込んでいます。

*性質別歳出

歳出の分類方法は、目的別と性質別がありま す。前者は、農林水産業費や教育費など目的ご とに分類したもので、後者は、人件費や普通建 設事業費、物件費など性質ごとに分類したもの です。



▶義務的経費/人件費など、支出することが制度的 に義務付けられている経費**▶投資的経費**/道路や学 校など、将来的に残るものに対する経費▶扶助費/ 説 社会保障制度の一環として、児童・高齢者・障がい者・ 生活闲窮者などへの支援に要する経費▶公債費/過 去に借りたお金を返すための経費▶物件費/施設の 光熱水費や各種委託料などの経費▶繰出金/一般会 計から特別会計へ支出する経費▶補助費等/事務組 合や各種公益団体に対する補助金などの経費

出

関